

採用者手続きのてびき

【対象者】

**貸与型奨学金
給付型奨学金**

**機関保証
併用採用者**



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

配布書類の確認

※採用された奨学金種別によって、配布書類は異なります。



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

貸与型奨学金

配布書類

返還誓約書

奨学生証

返還誓約書記載事項訂正届

貸与奨学生のしおり (ダイジェスト版)

保証依頼書

日本学生支援機構 2021年度 貸与奨学生のしおり (ダイジェスト版)

この冊子では、貸与奨学生として採用された後に必要な手続きや返還誓約書の書き方について特化して説明しています。
より詳細な内容については、日本学生支援機構のホームページに掲載されている「2021年度 貸与奨学生のしおり」を参照してください。
「貸与奨学生のしおり」URL: <https://www.jasso.go.jp/shogakuken/shogakuken/index.html>

はじめてに

みなさんは、日本学生支援機構の貸与奨学生として採用されました。
日本学生支援機構の貸与奨学金は、入学に際しての奨学金であり、またそれによって学力を伸ばした学生に貸与されるものです。
みなさんは、その奨学金の貸与を受ける資格があるものと認められました。その権利と責任をもって、勉学に励み、それぞれの抱いた未来や夢に向かって、その第一歩を踏み出してください。

貸与奨学金制度

日本学生支援機構が実施する第一種奨学金及び第二種奨学金は借入金（貸与奨学金）です。卒業後は必ず返還する義務があります。
この奨学金制度は、先輩が返還した奨学金を後輩の奨学金として再び利用する仕組みとなっています。
奨学金よりひとりがたりが、責任をもって返還することで、奨学金制度が成り立っていることを忘れないでください。

貸与奨学生としての心構え

（貸与奨学生のしおり4ページ）

1. 奨学金制度について、十分に理解してください。
2. 学校から奨学金の説明を受け、貸与中の手続きなど、学校の指示を守ってください。
3. 奨学生としての自覚と責任を持って、勉学に励んでください。

注意事項

（貸与奨学生のしおり5ページ、詳細については50ページ）

- 提出期限を守る
学校が期限を定めて書類の提出を求めることがあります。
特に「返還誓約書（貸与奨学金の返還に必要となる書類）」（以下、「返還誓約書」といいます）は、必ず期限内までに提出期限とともに提出してください。期限までに提出がない場合は、貸与奨学生としての採用が取消しになり、返還した奨学金を全額返金しなくてはなりません。
- 滞り過ぎに注意
奨学金として採用された後、「返還誓約書」で借入金額を把握してください。
また、卒業後の就職先や卒業後の生活に十分に留意し、滞りなく返金・返済してください。
- 第一種奨学金と給付奨学金を併せて利用すること
第一種奨学金と給付奨学金を併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が自動的に減額（減額又はゼロ）されます。これを利用後、返還後の貸与月額は「給付奨学金を併せて利用する時の第一種奨学金の貸与月額」で確認してください。

【**大学院生**】の一部の方

マイナンバー提出書（封筒）

【採用時提出者用】



マイナンバー提出書

独立行政法人
日本学生支援機構



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

貸与奨学生のしおり

配布資料として、「貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）」を配布しておりますが、必要な手続きや返還誓約書の書き方等に特化した資料の為、必ず下記URLより「貸与奨学生のしおり」をプリントアウトし、内容を確認してください。



「貸与奨学生のしおり」

URL

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/shogakushiori/index.html>

QRコード



KANSAI UNIVERSITY

給付奨学生のしおり

給付奨学生のしおりでは、支給中の手続きや今後の流れを説明している資料になります。
必ず下記URLより「給付奨学生のしおり」をプリントアウトし、内容を確認してください。



「給付奨学生のしおり」

URL

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/shogakushiori/index.html>

QRコード



KANSAI UNIVERSITY

「返還誓約書」とは、 あなたと日本学生支援機構との間の **契約書**です。

「返還誓約書」に不備がある場合、
奨学金の振込みは、止まります！

「返還誓約書」を提出しない場合、
奨学金を受給することはできません。



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

提出が必要な書類



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

貸与型奨学金 — 機関保証 —

署名済の返還誓約書

返還誓約書
(貸与型奨学金返還誓約書)

【第一欄 氏名】
氏名 奨学 太郎
学号 1234567890

【第二欄 住所】
住所 東京都江東区青海 2-2-1
〒135-8637

【第三欄 学費】
学費 210000
授業料 11000
施設費 10000
生活費 10000
その他 0

【第四欄 返済】
返済額 10000
返済回数 10回
返済期間 10年

【第五欄 保証】
保証人 奨学 太郎
保証人 奨学 太郎

【第六欄 署名】
署名 奨学 太郎
印 奨学 太郎

と

保証依頼書

保証依頼書
(機関保証書(保証委託契約書))

① 保証依頼書(保証委託契約書)

公団保証人 日本国際教育支援協会理事長 殿
申込日 (西暦) 2020 年 6 月 1 日

申込者 奨学 太郎
学号 1234567890

【第二欄 住所】
住所 東京都江東区青海 2-2-1
〒135-8637

【第三欄 学費】
学費 210000
授業料 11000
施設費 10000
生活費 10000
その他 0

【第四欄 返済】
返済額 10000
返済回数 10回
返済期間 10年

【第五欄 保証】
保証人 奨学 太郎
保証人 奨学 太郎

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公団保証人 日本国際教育支援協会理事長 殿
申込日 (西暦) 2020 年 6 月 1 日

申込者 奨学 太郎
学号 1234567890

【第二欄 住所】
住所 東京都江東区青海 2-2-1
〒135-8637

【第三欄 学費】
学費 210000
授業料 11000
施設費 10000
生活費 10000
その他 0

【第四欄 返済】
返済額 10000
返済回数 10回
返済期間 10年

【第五欄 保証】
保証人 奨学 太郎
保証人 奨学 太郎

③ 親権者(後見人)同意書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公団保証人 日本国際教育支援協会理事長 殿
申込日 (西暦) 2020 年 6 月 1 日

申込者 奨学 太郎
学号 1234567890

【第二欄 住所】
住所 東京都江東区青海 2-2-1
〒135-8637

【第三欄 学費】
学費 210000
授業料 11000
施設費 10000
生活費 10000
その他 0

【第四欄 返済】
返済額 10000
返済回数 10回
返済期間 10年

【第五欄 保証】
保証人 奨学 太郎
保証人 奨学 太郎

「返還誓約書1枚につき、1部ずつ」準備



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

提出方法



大学へ**郵送**してください。



〒564-8680

大阪府吹田市山手町3-3-35

関西大学 奨学支援グループ 宛

「返還誓約書 在中」

※個人情報が含まれますので、レターパックや簡易書留等で
送付履歴が残る方法でご送付ください

※「返還誓約書」「保証依頼書」など複写式書類の本人控えは
切り離し、自身の手元で保管してください

※郵送する書類は、貸与奨学金に関する書類のみになります。



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

提出期限

4月採用者（4月21日（水））
に振込みがあった方

5 / 31（月） 必着



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

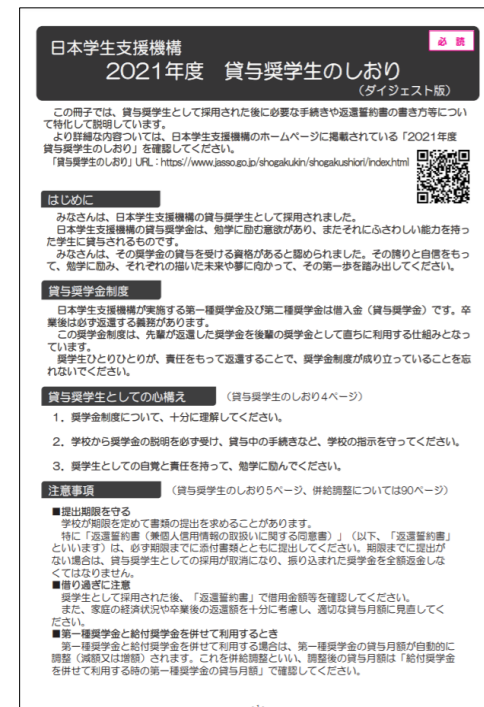
書類作成方法

貸与奨学金 -機関保証-

※しおりとしおり（ダイジェスト版）を併せて参照してください。



貸与奨学生のしおり
P20～43参照



貸与奨学生のしおり（ダイジェスト版）
P4～5、P10～12参照



KANSAI UNIVERSITY

① 返還誓約書に印字されている内容を確認する。

【第一種機関保証】 返 還 誓 約 書
(家族が保証者の場合に関する規定書)

※本誓約書は、貸与型奨学金の返還を約束するものとして、貸与型奨学金の貸与を受ける際に、必ず提出するものとします。提出後、返還誓約書の提出が完了したと見做されます。

【所得連動返還方式（猶予年取特例）※裏面（得意22）参照】
※本誓約書は、所得連動返還方式（猶予年取特例）の適用を受ける場合、必ず提出するものとします。

3
借入金額 ￥ 2 4 4 8 0 0 0

あなた（奨学生本人）の署名

返還方法の選択
※所得連動返還方式

親権者（1）
住所 〒 162 - 8431
東京都新宿区市谷本村町 10-7
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999
氏名（奨学 一郎） フリガナ ショウガク イチロウ
署名
親権者（1）の署名
勤務先 電話番号 *****
*****記入不要*****

◆確認のポイント◆

印字情報は、スカラネットで自身が入力した情報です。

それぞれの氏名・住所・生年月日（本人のみ）に間違いがないか確認。

未成年の場合、ひとり親家庭を除いて、親権者1・2に父母の情報が入っていること。

訂正がある場合は後のスライド参照



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

② 返還誓約書に署名をする。

【第一種機関保証】
返還誓約書
（要本人印印留部の申請に際する別添付）

学費金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

あなた（奨学生本人）の署名

返還方法の選択
※所得連動返還方式選択者は不要

月賦返還または併用返還のどちらかを選択
→チェックボックスにレ点記入。
※提出後は変更できません。
※所得連動返還方式の方は選択不要

親権者（1）の署名

親権者（2）の署名

本人以外の連絡先人の署名

◆ 署名時の注意事項 ◆

- ・フリクションペンや鉛筆不可
→黒または青のボールペンで記入。
- ・なぞり書き不可
- ・紙貼り・修正液・字消しの使用不可
→所定の訂正方法にて訂正。
- ・同一筆跡不可
→欄ごとに各自が署名。

③保証依頼書に記入・押印をする。

誓約日→ 令和 3 年 4 月 1 日

借金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生番号 621-04-000000 CD 7 001 採用種別 予約

在学学校 日本学生支援大学

住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)の奨学金の貸与を申し込み、機構に対するインターネットによる奨学金申込みの受付内容又は奨学金申込み書の記載内容並びに保証書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証することを裏面記載の保証委託契約書に同意したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会に委託します。

また、本保証書の記載事項が趣旨の内容によるものであった場合、機関保証への加入が有効となっても異議はありません。

申込日 令和 3 年 4 月 1 日

日本学生支援大学 経済 経済 6 2 1 0 0 0 0 0 0 0 0

学校の種類 大学 大学院 短期大学 高等専門学校 専修学校(専門課程) 学校番号 1 2 3 4 5 6

フリガナ ショウガク タロウ

氏名 奨学 太郎

生年月日 14 年 11 月 11 日

現住所 〒 135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

電話番号 0 3 (1 1 1 1) 1 1 1 1 1 1

携帯電話 0 9 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

依頼日 令和 3 年 4 月 1 日

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととさせていただきます。

本人(目録)

氏名(必ず記入) 奨学 太郎

現住所(必ず記入) 〒 135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

③ 親権者(後見人)同意書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

同意日 令和 3 年 4 月 1 日

私は、上記①・②について、上記未成年者の法定代理人として同意します。

親権者(後見人)目録

氏名 奨学 一郎

現住所 〒 162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7

電話番号 03 (000) 0000 携帯電話 090 (0000) 9999

氏名 奨学 春子

現住所 〒 162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7

電話番号 03 (000) 0000 携帯電話 090 (9999) 0000

(注) 1. マス目の欄はすべて左詰めとしてください。

2. 本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者(父及び母)がそれぞれ自署・押印(いずれかがない場合は一人)としてください。後見人の場合は、後見人が自署・押印してください。

3. この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

(学校使用欄)

学校番号 1 0 4 9 0 0 0 0

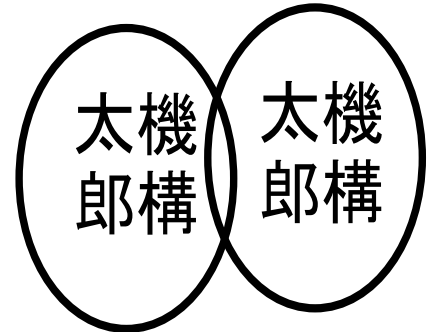
区分 (機構・協会) (2104)

- 【学校番号】
- ・千里山キャンパス 30602301
 - ・高槻キャンパス 30602302
 - ・堺キャンパス 30602303
 - ・高槻ミューズキャンパス 30602304

- ◆ 記入・押印時の注意事項 ◆
- ① 記入
- ・フリクションペンや鉛筆不可
 - 黒または青のボールペンで記入。
 - ・なぞり書き不可
 - ・紙貼り・修正液・字消しの使用不可
 - 所定の訂正方法にて訂正。
 - ・同一筆跡不可
 - 親権者欄は親権者各自が記入。
 - ・学校番号の記入(左表参照)
- ② 押印
- ・スタンプ印やゴム印の使用不可
 - 朱肉で鮮明に押印
 - ・同一印不可
 - 返還誓約書で押印した各自の印鑑を使用。
- ③ 日付
- ・日付(3か所)は、返還誓約書に記載された「誓約日」を記入

③保証依頼書に記入・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

返還誓約書の訂正方法



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

返還誓約書の印字部分の訂正は、

[illegible]

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.

貸与型奨学金 訂正方法

返還誓約書の署名の訂正は、

「返還誓約書」自体への訂正のみ必要です。

「返還誓約書」自体への訂正

奨学生番号	620-04-000000	CD	7	001	採用種別
在学校	日本学生支援大学				
住所	〒153-8503 東京都港区赤坂 2-2-1 〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259S-3				
奨学生本人	電話番号	03-1111-1111	携帯電話番号	090-0000-0000	
氏名	(奨学 太郎) フリガナ ショウカ タロウ				
署名	奨学 太郎				
平成 13 年 11 月 11 日生 性別 男					
保証人	住所	〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29			
電話番号	03-0000-9999	携帯電話番号	090-9999-9999		
氏名	(機構 明子) フリガナ キョウ アキコ				
署名	機構 明子 機構 明子				
続柄	おば				
昭和	46 年 4 月 4 日生				
電話番号	03-0000-1234				
(有) 機構商店					

◆訂正のポイント◆

【印字・署名の訂正】
訂正部分を二重線で削除し、余白に正しい情報を記入。**※訂正印不要**

「保証依頼書」自体への訂正

本人 (自署)	学 校 名	日本学生支援大学		学部・課程・分野	経済	学科・専攻・研究科	経済	奨学生番号	6 2 1 0 0 0 0 0 0 0	
	学校の種類	大学(学部) ・ 大学院 ・ 短期大学 ・ 高等専門学校 ・ 専修学校(専門課程)					学籍番号	1 2 3 4 5 6		
	フリガナ	キコウ タロウ		キコウ タロウ						
	氏 名	奨学 太郎		機構 太郎				生 年 月 日 14 年 11 月 11 日		
	現 住 所	〒115-8503 東京都江		三 青 海 2 2 1		〒226-8503 神奈川県横浜市緑区 長津田町4259S-3				
	電 話 番 号	0 3 — 1 1 1 1 — 1 1 1 1								
	携 帯 電 話	0 9 0 — 0 0 0 0 — 0 0 0 0								

◆訂正のポイント◆

【印字・署名の訂正】

訂正部分を二重線で削除し、**押印欄**に押印した印を訂正印として二重線の上に押印。余白に正しい情報を記入。

「返還誓約書記載事項訂正届」の記入

[様式25] (表面) ※記入方法は裏面参照

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を書き出します。

返還誓約書記載事項訂正届

810～, 810～

印字部分に訂正がある方は全員記入

氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナで記入してください。

氏名欄	氏名	生年月日	性別	電話番号	メールアドレス	備考
奨学生本人	印字部分に訂正がある場合は必ず記入	年 月 日	男 女	〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
	氏名					
	氏名					
	氏名					
返還誓約書上での訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	印字部分に訂正がある場合は必ず記入	年 月 日	男 女	〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
	氏名					
	氏名					
	氏名					
返還誓約書上での訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	印字部分に訂正がある場合は必ず記入	年 月 日	男 女	〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
	氏名					
	氏名					
	氏名					
返還誓約書上での訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	印字部分に訂正がある場合は必ず記入	年 月 日	男 女	〒 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	
	氏名					
	氏名					
	氏名					

※この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。

※「誓約書」（返還誓約書「誓約書欄」）の上部に印字の時点で奨学生本人が未成年の場合で、関係者2に訂正（変更）がある場合のみ、この関係者2に記入してください。

※「誓約書」（返還誓約書「誓約書欄」）の上部に印字の時点で奨学生本人が未成年の場合で、関係者2に訂正（変更）がある場合のみ、この関係者2に記入してください。

(20. 4)

◆記入のポイント◆

黒色または青色のボールペンで記入。

奨学生番号は返還誓約書に記載されているとおり記入。
（第一種と第二種それぞれに番号が付与されてるため注意）

奨学生本人欄は訂正有無にかかわらず全ての項目を記入。

訂正がある人物の該当欄に、訂正箇所だけでなく全ての情報を記入。

書き損じた場合は、訂正印使用不可。
新しい紙を準備し、もう一度最初から書き直す。

「返還誓約書1枚につき、1部ずつ」 が必要です。

－貸与奨学生のしおりP42～43、ダイジェスト版P12参照－

今後の流れについて

STEP1 (貸与のみ)

「返還誓約書」の作成、その他「必要書類」を準備し、郵送
提出期日：5/31 (月)

不備無し

不備有り

修正後、再提出！

STEP2 (貸与・給付)

スカラネット・パーソナル(スカラPS)の登録
・奨学金に関する各種届出等や情報閲覧が可能
・STEP3の「貸与額通知」の確認および「給付型継続願」などを提出

スカラPS QR



STEP3 (貸与・給付)

貸与型奨学金
(毎年1回12月～2月頃)
「奨学金継続願」の提出
(毎年1回12月～3月頃)
「貸与額通知」の確認

給付型奨学金

(毎年4月・7月・10月)
「在籍報告」の提出
※採用初年度は7月・10月
(毎年10月)
「適格認定(家計)」
10月以降の支援区分は、スカラPSで確認。
(毎年1回12月～2月頃)
「給付金継続願」の提出
(毎年2回)
授業料減免に関する継続申請

問合わせ

てびきに記載のない事項については

奨学支援グループ 特設窓口

06-6368-1190

(平日月～金 10 : 00～17 : 00)

までお問い合わせください。



KANSAI UNIVERSITY

Copyright (C) 2013 Kansai University. All Rights Reserved.